

令和3年

1月11日(月・祝)

13時30分～

(受付13時00分～)

東京都・公益社団法人東京都障害者スポーツ協会共催事業

東京都障害者スポーツ

セミナー【医療・福祉関係者等対象】



● 講義(13:40～16:10)

講義① 『障害のある方のスポーツ実施の効果』(13:40～14:40)

東京保健医療専門職大学 リハビリテーション学部 理学療法学科 講師 杉山真理 氏

医療福祉関係者の立場から感じているスポーツの効果や実際に取り組んでいる活動についての紹介、地域で障害者のスポーツ活動を支える方の必要性についてお話しさせていただきます。

講義② 『障害のある方にスポーツの実践例を聞いてみよう!』(14:45～15:05)

※事前に収録した映像を投影

障害者スポーツセンターを利用される方にご協力をいただき、ご自身の受障後の様子、現在の日常生活、スポーツと出会ったきっかけ、スポーツを始めたことによる変化などについてお話を伺い、収録したものを投影させていただきます。

講義③ 『障害のある方のスポーツ活動と実際』(15:15～16:15)

公益社団法人東京都障害者スポーツ協会 スポーツ振興部 地域スポーツ振興課 課長 藤田 勝敏

都内に2か所ある障害者スポーツセンターの紹介に加え、身近な場所でスポーツに取り組むことができる環境についてお話をさせていただきます。また、障害のある方がスポーツに取り組んでいる姿を動画を用いてご紹介します。

● 東京都からの情報提供(16:15～16:25)

東京都オリンピック・パラリンピック準備局 パラリンピック部 障害者スポーツ課

『東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会』の開催が間近に迫り、障害のあるアスリートのパラリンピックでの活躍に期待がよせられています。しかし、障害のある方が、身近な地域でスポーツや運動の効用を感じる機会は少なく、「自分にスポーツができるのかな…」とと思っている方もまだまだ多いのが現状です。今回は、障害のある方がスポーツを通じて日常生活を充実させ、新たな可能性を広げられるよう、医療・福祉関係者の皆様に働きかけをしていただくきっかけにつながる内容にいたします。



● 申込先・問合せ先



(公社) 東京都障害者スポーツ協会
セミナー担当

〒162-0823

新宿区神楽河岸1-1セントラルプラザ12階

電話：03-6265-6001

ファクシミリ：03-6265-6077

メールアドレス：chiiki-spo@tsad.or.jp

申込期限：令和2年12月21日(月) ※必着

定員：40名

※定員は、感染症の影響により調整する場合があります。また、定員を超える申し込みがあった場合、抽選といたします。抽選の結果、落選となった場合、12月28日(月)までにご連絡いたします。

※今後の状況を踏まえ、内容等の変更又は開催を中止とする場合があります。

※感染症拡大状況によるご懸念により、参加を見合わせる方については、資料配付・質問対応等を別途行いますので、ご相談ください。

※申し込みをされていない方の受講はできません。

● 参加にあたってのお願い

- 会場が密にならないようにするなど、当日は感染症予防対策に十分留意して運営いたします。ご参加の際には感染症予防対策へのご理解とご協力をお願いいたします。
- 感染症拡大防止のため、体調がよくない場合、同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合、過去14日以内に政府から入国制限等のある国への渡航又は当該在住者と濃厚接触がある場合等は、ご参加をご遠慮いただきますようお願いいたします。

● 会場 新宿区立四谷スポーツスクエア

所在地：東京都新宿区四谷1-6-4 コモレ四谷

- 東京メトロ丸の内線・南北線「四ツ谷駅」3番出口より徒歩約2分
- JR中央・総武線「四ツ谷駅」四ツ谷口より徒歩約2分

